

糖尿病・内分泌内科 研修プログラム

1 研修先

糖尿病・内分泌内科

2 指導体制

各科・診療部門における指導体制は、別表「指導医及び指導者一覧」を参照

3 診療科基本スケジュール

- (1) 研修期間 必修研修 4週間 (腎臓内科、糖尿病・内分泌内科いずれか1科を選択)
自由選択研修 4週間 ※自由選択が1回目の研修は当該期間を短縮することはできない
(延長は可)が、2回目以降の研修は短縮することができる。

(2) 研修期間割、配置予定

	必修研修・自由選択研修
病棟	指導医と入院患者を担当
外来	指導医の下で外来患者を適宜診察
検査	負荷試験、糖尿病教室
救急	時間内救急患者対応

(3) 週間予定表

	午前	午後
月	病棟回診	病棟業務、入院患者カンファ
火	病棟回診	病棟業務、入院患者カンファ
水	病棟回診	病棟業務、主任部長回診
木	病棟回診	病棟業務、入院患者カンファ
金	病棟回診	病棟業務、入院患者合同カンファ

4 研修目標

- ・糖尿病についてより深く研修する。
- ・代謝疾患についてより深く研修する。
- ・内分泌疾患についてより深く研修する。
- ・病歴、身体所見、鑑別診断、診療計画を診療録に記載し、プレゼンテーションを行い、指導医に的確に症例報告ができる。
- ・糖尿病に関しては、病型分類、病期・病態の理解、合併症の診断、急性合併症の対応（低血糖、高血糖、昏睡）、食事療法の指導、運動療法の指導、薬物療法（インスリンを含む）の習得、血糖自己測定指導が行えるようになる。
- ・治療のみならず、疾患予防、健康増進の為の患者教育を、指導医、糖尿病療養指導チームと共に実践できる。

5 経験すべき症候・疾病・病態（赤文字下線付きは必須項目）

経験すべき症候(※1)	体重減少・るい瘦、視力障害、排尿障害(尿失禁、排尿困難)
経験すべき疾病・病態(※2)	高血圧、腎不全、 <u>糖尿病</u> 、 <u>脂質異常症</u>

- ※1 外来又は病棟において、上記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応を行う。
- ※2 外来又は病棟において、上記の疾病・病態を有する患者の診療にあたる。

6 経験すべき手技

特定なものなし

7 実際の業務

- ・ 指導医の下で病棟患者を受け持ち、診察加療を行っていく。
- ・ 病歴聴取、身体診察を行い、検査所見等にて、診断・治療計画をたてていく。
- ・ 指導医と共に病状説明、患者教育を行う。
- ・ 種々の負荷試験を指導医と共に行う。
- ・ 毎日入院患者に対し、カンファレンスを行い、プレゼンテーションをする。
- ・ 時間内救急患者に対しては指導医と共に対応に当たる。

8 指導内容

- ・ 毎日夕方の入院患者カンファレンス
- ・ 毎金曜日他職種との入院患者合同カンファレンス
- ・ 毎水曜日主任部長回診

9 方略・評価

- ・ 診療科基本スケジュールに沿って研修を行う。
- ・ 病棟業務をしていく上で指導医の評価を受けていく。
- ・ カンファレンスでのプレゼンテーション等にて担当患者の理解度を評価する。
- ・ 研修終了後、指導医、糖尿病療養指導チームから評価、フィードバックを受ける。